

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 12月 1日

事業所名 児童デイサービス すだっちイースト 保護者等数(児童数)30 回収数 26 割合 86 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	69%	15%	4%	12%	・実際に子供達がどのように活動しているのをよく知らないためわからない ・人数が多いと狭く感じる	・ガイドラインに沿った整備をしており、活動に応じて野外活動を活用する等の対応をしております
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	69%	12%	0%	19%		・当日利用数にもよりますが、1日に4.5人の職員を配置しております
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	50%	19%	8%	23%	・2階の上がり降りが少し心配	・階段の昇り降り、送迎時、玄関の扉の開け閉め等、職員が付きそうなどして安全確保に努めます
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	100%	0%	0%	0%	・書面にしてくれるのでわかりやすい	・個人面談で保護者との話し合いのもと、ニーズや課題を確認し個別支援計画を作成しています
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	92%	0%	0%	8%	・いろいろ体験させてもらえるのでよい ・子どもが喜びそうな体験が豊富にある	・季節に応じた活動を日々話し合いのもと作成しています ・全員参加できるように日程、活動内容を話し合い作成しています
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	31%	23%	12%	34%		・コロナ禍において地域のイベント参加や交流は厳しいが、すだっちの児童とは感染予防に留意しサンアビ等で時間をずらしたりし交流をはかっています
保護者への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		・職員も説明ができるように努めてまいります
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	96%	4%	0%	0%	・その日の様子をSNSで見れるのが嬉しい	・小さな気付きを送迎時に手短にお伝えしたり、個別のSNS等をやり取りすることで子供さんの状況を把握し職員間で共有してまいります
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	85%	12%	0%	3%		・こちら側からの過度な提案というより保護者からのメッセージをくみ取り、適切な支援とは何かを職員間で話し合っています
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19%	38%	19%	24%	・コロナが終息したらイベントに参加したい ・コロナ禍のため中止なので大変だと思う	・コロナ禍の中、集まることが難しい現状ですが、開催できるようにすれば茶話会等をし、和やかな場を開催できるよう提案させて頂きたいと思います。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	62%	15%	0%	23%		・保護者からのご意見は随時、迅速に職員間で共有し対応してまいります

	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	88%	8%	4%	0%		・頂いた情報は、職員間で共有認識し、管理者が確認承諾しております
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	88%	0%	4%	8%	・SNSの配信いつも楽しみにしている	・すだっち通信に今月の主な活動内容を写真付きで掲載したり日々の様子を動画配信する等、これからも工夫してまいります
	14	個人情報に十分注意しているか	73%	8%	0%	19%		・写真などはご家族の承諾を得てから事業所内のみで閲覧できるよう配慮しております
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	80%	12%	4%	4%		・お知らせや公式LINE等で災害時対応マニュアルについて発信しております。ご確認お願い致します ・ご不明な点等ございましたらご連絡ください
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	65%	4%	4%	27%		・定期的に防犯、火災、地震等への備えとして訓練を行っております。このたび、浸水域想定避難訓練を実施いたしました。これからも定期的実施してまいります
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	85%	15%	0%	0%	・色々学んで帰ってきている ・疲れていると辛いと言っていた	・今後も通所を楽しみにしてもらえように児童を主体とした支援を続けてまいります
	18	事業所の支援に満足しているか	100%	0%	0%	0%	・利用回数を増やしたい ・親は有難く思っている	・児童からのチャレンジ企画の実行振り返りの支援をし、児童発信型の成功体験を増やせるよう工夫してまいります ・上級生達は下級生達のお世話ができるようになる等、自立活動への支援をしております ・児童にとって、情緒の安定を図れる生活の場が提供できるよう工夫してまいります

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。